

# 6月の天候

2020年（令和2年）6月の特徴：

**○気温は、全国的にかなり高かった**

日本付近には暖かい空気が入りやすく、晴れて強い日射の影響を受ける日もあったため、月平均気温は全国的にかなり高かった。東日本では、1946年の統計開始以来6月として1位の高温となり、西日本では2005年と並び最も高温となった。

**○降水量は、沖縄・奄美でかなり多かった**

日本の南海上の高気圧の縁を回って湿った空気が入りやすく、梅雨前線の活動が活発となった時期があったため、沖縄・奄美でかなり多く、北日本日本海側と東日本太平洋側、西日本で多かった。

**○日照時間は、東日本日本海側でかなり多かった**

高気圧に覆われやすい時期があったため、東日本日本海側でかなり多く、東日本太平洋側と西日本日本海側、沖縄・奄美で多かった。

## 1 概況

北・東・西日本では、上旬を中心に高気圧に覆われて晴れの日が多かったが、中旬は梅雨前線が本州付近に停滞しやすく、曇りや雨の降る日が多かった。沖縄・奄美では、上旬は梅雨前線の影響で曇りや雨の日が多かったが、中旬を中心に高気圧に覆われて晴れの日が多かった。このため、月間日照時間は東日本日本海側でかなり多く、東日本太平洋側と西日本日本海側、沖縄・奄美で多かった。一方、太平洋高気圧は日本の南海上で西へ張り出しやすく、高気圧の縁を回って日本付近に湿った空気が入りやすい時期もあったことから、梅雨前線の活動が一時的に活発となって、沖縄・奄美と西日本では土砂災害や浸水害を伴う大雨となった所があった。このため、月降水量は沖縄・奄美でかなり多く、東日本太平洋側と西日本で多かった。また、下旬を中心に北日本では低気圧の影響を受けやすい時期があったため、北日本日本海側の月降水量も多かった。

気温は、太平洋高気圧が日本の南海上で西へ張り出し、日本付近には暖かい空気が入りやすく、晴れて強い日射の影響を受けた日もあったため、全国的にかなり高かった。東・西日本では平年差がそれぞれ+1.9℃、+1.4℃で、東日本では1946年の統計開始以来6月として1位の高温となり、西日本では2005年と並び最も高温となった。

## 2 気温、降水量、日照時間等の気候統計値

### (1) 平均気温

全国的にかなり高かった。苫小牧（北海道）、洲本（兵庫県）、佐賀（佐賀県）等の 36 地点で月平均気温の高い方からの 1 位の値を更新し、釧路（北海道）、前橋（群馬県）等の 14 地点で 1 位タイの値を記録した。

### (2) 降水量

沖縄・奄美でかなり多く、北日本日本海側と東日本太平洋側、西日本で多かった。北日本太平洋側と東日本日本海側では平年並だった。仙台（宮城県）で月降水量の少ない方からの 1 位の値を更新した。

### (3) 日照時間

東日本日本海側でかなり多く、東日本太平洋側と西日本日本海側、沖縄・奄美で多かった。一方、北日本日本海側で少なかった。北・西日本太平洋側では平年並だった。

地域平均平年差（比）と階級（2020年6月）

	気温 平年差 ℃(階級)	降水量 平年比 %(階級)	日照時間 平年比 %(階級)		気温 平年差 ℃(階級)	降水量 平年比 %(階級)	日照時間 平年比 %(階級)
北日本	1.9 (+)*	109 (○)	98 (○)	北海道	1.8 (+)	130 (+)	81 (-)
		日 119 (+)	日 90 (-)			日 139 (+)	日 71 (-)
		太 100 (○)	太 104 (○)			オ 143 (+)	オ 67 (-)*
東日本	1.9 (+)*	127 (+)	112 (+)	東北	2.1 (+)*	81 (-)	119 (+)
		日 114 (○)	日 127 (+)*			日 86 (○)	日 121 (+)*
		太 130 (+)	太 108 (+)			太 78 (-)	太 118 (+)
西日本	1.4 (+)*	131 (+)	108 (○)	関東甲信	1.9 (+)*	135 (+)*	108 (+)
		日 147 (+)	日 116 (+)	北陸	1.9 (+)*	114 (○)	127 (+)*
		太 117 (+)	太 101 (○)	東海	1.9 (+)*	123 (+)	108 (+)
沖縄・奄美	1.4 (+)*	161 (+)*	114 (+)	近畿	1.6 (+)*	123 (+)	110 (+)
				日 146 (+)	日 121 (+)		
				太 115 (+)	太 106 (○)		
				中国	1.5 (+)*	152 (+)	117 (+)
				陰 178 (+)*	陰 124 (+)		
				陽 121 (+)	陽 109 (+)		
				四国	1.1 (+)*	101 (○)	103 (○)
				九州北部	1.5 (+)*	136 (+)	112 (○)
				九州南部	1.0 (+)*	132 (+)	89 (-)
				・奄美	本 1.0 (+)*	本 132 (+)	本 90 (-)
				奄 1.0 (+)*	奄 133 (+)	奄 86 (-)	
				沖縄	1.6 (+)*	173 (+)*	125 (+)

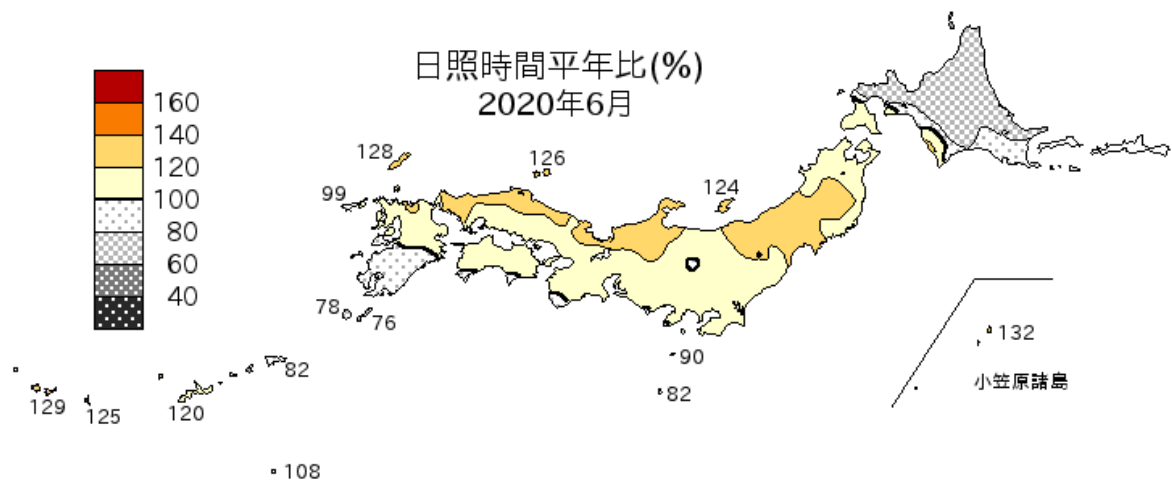
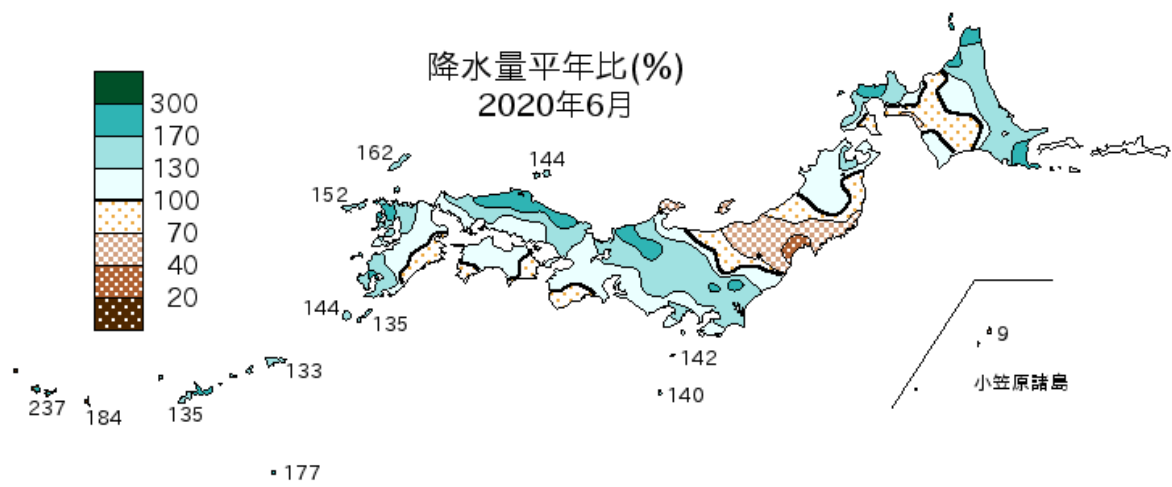
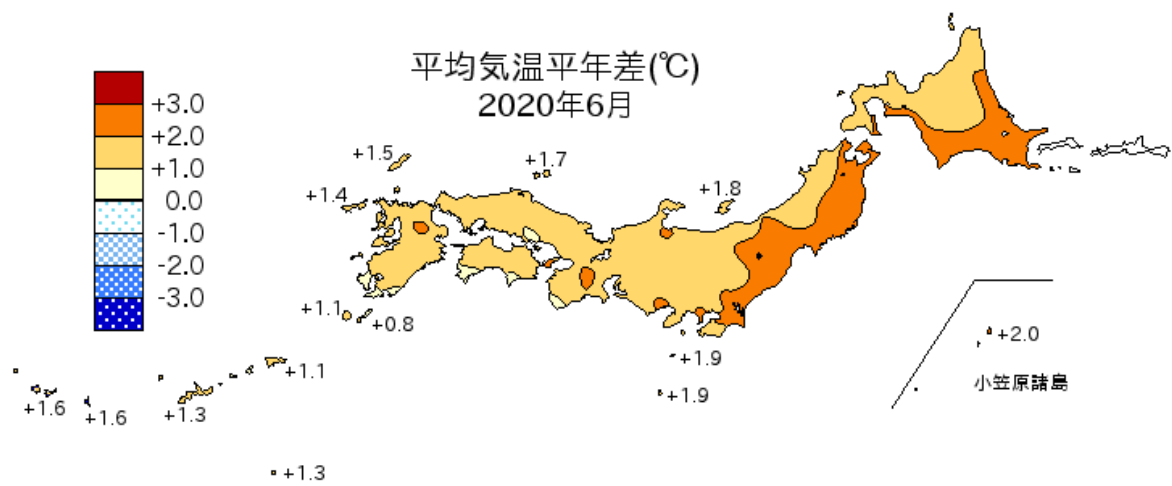
階級表示 ー:低い(少ない) ○:平年並 +:高い(多い)  
\*はかなり低い(少ない)、かなり高い(多い)を表す

地域表示 日:日本海側 陰:山陰 本:本土(九州南部)  
オ:オホーツク海側 陽:山陽 奄:奄美  
太:太平洋側

(注)・基礎となるデータは全国の気象台等での観測値で、観測所数は153地点である。

- ・「低い(少ない)」「平年並」「高い(多い)」の階級は、1981～2010年における30年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が10個ずつになる)ように決めている。また、値が1981～2010年の観測値の下位または上位10%に相当する場合には、「かなり低い(少ない)」「かなり高い(多い)」と表現する。
- ・本文中の北・東・西日本の降水量・日照時間の特徴は、日本海側・太平洋側の階級に基づいて記述している。

平年差（比）図（2020年6月）



### 3 旬別の天候経過

**上旬：**北・東日本と西日本日本海側では、高気圧に覆われて晴れる日が多かった。このため、旬降水量は東日本太平洋側と西日本日本海側でかなり少なく、旬間日照時間は、北日本太平洋側と東日本日本海側でかなり多かった。北日本太平洋側の旬間日照時間は平年比 154%で、1961年の統計開始以来 6 月上旬として 1978 年と並び最も多かった。その一方で、低気圧や前線が沖縄・奄美から西日本の南岸に停滞したため、沖縄・奄美と九州南部では活発な梅雨前線の影響を受けた時期があり、8 日には沖縄県で浸水害が発生するなど、大雨となった所があった。このため、沖縄・奄美の旬降水量はかなり多く、旬降水量平年比は 277%で 1961 年の統計開始以来 6 月上旬として 1 位の多雨となった。気温は、日本の南海上で太平洋高気圧が強く、中国東北区からオホーツク海南部付近を低気圧が通過しやすかったため、日本付近には暖かい空気が入りやすかったことや、北・東・西日本では晴れて強い日射の影響を受けた日もあり、全国的にかかなり高かった。特に、東日本の旬平均気温は平年差+2.8℃で、1961 年の統計開始以来 6 月上旬として最も高かった。なお、10 日ごろには中国地方、近畿地方、東海地方で梅雨入りしたとみられる（速報値）。

**旬平均気温**は、全国的にかかなり高かった。

**旬降水量**は、沖縄・奄美でかなり多かった。一方、東日本太平洋側と西日本日本海側でかなり少なく、北日本と東日本日本海側、西日本太平洋側で少なかった。

**旬間日照時間**は、北日本太平洋側と東日本日本海側でかなり多く、北・西日本日本海側と東日本太平洋側で多かった。西日本太平洋側と沖縄・奄美では平年並だった。

**中旬：**沖縄・奄美では太平洋高気圧に覆われて晴れの日が多かった。一方、梅雨前線は本州付近に停滞しやすく、また、沿海州から北海道付近を低気圧が通過しやすかったため、北・東・西日本では曇りや雨の日が多く、大雨となった所もあった。このため、旬降水量は、沖縄・奄美ではかなり少なかったが、東・西日本ではかなり多く、西日本日本海側では平年比 329%で 1961 年の統計開始以来 6 月中旬として 1 位の多雨となった。また、旬間日照時間は西日本太平洋側でかなり少なかったが、沖縄・奄美ではかなり多かった。太平洋高気圧の縁を回って暖かい空気が入りやすかったことから、気温は全国的にかかなり高く、特に北日本では期間のはじめに太平洋側を中心に晴れて強い日射の影響も受けたこともあって、旬平均気温は平年差+2.5℃で 1961 年の統計開始以来 6 月中旬として 2010 年などと並び最も高かった。なお、12 日ごろには沖縄地方で梅雨明けしたとみられる（速報値）ほか、11 日ごろには九州北部地方、関東甲信地方、北陸地方、東北南部で、14 日ごろには東北北部で梅雨入りしたとみられる（速報値）。

**旬平均気温**は、全国的にかかなり高かった。

**旬降水量**は、東・西日本でかなり多く、北日本太平洋側で多かった。一方、沖縄・奄美でかなり少なかった。北日本日本海側では平年並だった。

**旬間日照時間**は、沖縄・奄美でかなり多かった。一方、西日本太平洋側でかなり少なく、北・東・西日本日本海側で少なかった。北・東日本太平洋側では平年並だった。

**下旬：**太平洋高気圧が日本の南海上で西へ張り出し、オホーツク海でも高気圧が明瞭だった。梅雨前線は期間のはじめは奄美地方付近に、その後は本州南岸付近に停滞しやすかった。太平洋高気圧の縁を回って湿った空気が入り、梅雨前線の活動が活発となって 25 日には長崎県で土砂災害が発生するなど、大雨となった所もあった。また、北日本では北からの湿った空気や低気圧の影響を受けて曇りや雨の日が多かった。このため、旬降水量は北日本と東日本太平洋

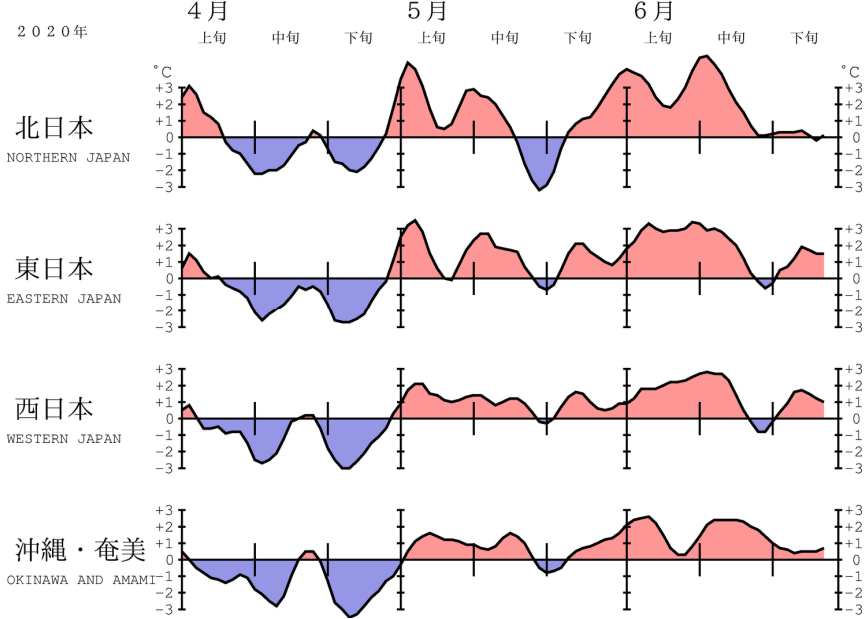
側、沖縄・奄美で多かった。旬間日照時間は、北日本と沖縄・奄美でかなり少なかった。また、北日本太平洋側の旬間日照時間は、平年比 43%で 1961 年の統計開始以来 6 月下旬として 1 位の寡照となった。一方、東・西日本日本海側では前線や湿った空気の影響を受けにくく晴れた時期があったため、旬降水量は東日本日本海側で少なく、旬間日照時間は東・西日本日本海側かなり多かった。気温は、太平洋高気圧の縁を回って暖かい空気の入りやすかった東・西日本と沖縄・奄美では高かったが、北からの冷たい空気の影響を受けた日もあった北日本では平年並だった。

**旬平均気温**は、東・西日本と沖縄・奄美で高かった。北日本では平年並だった。

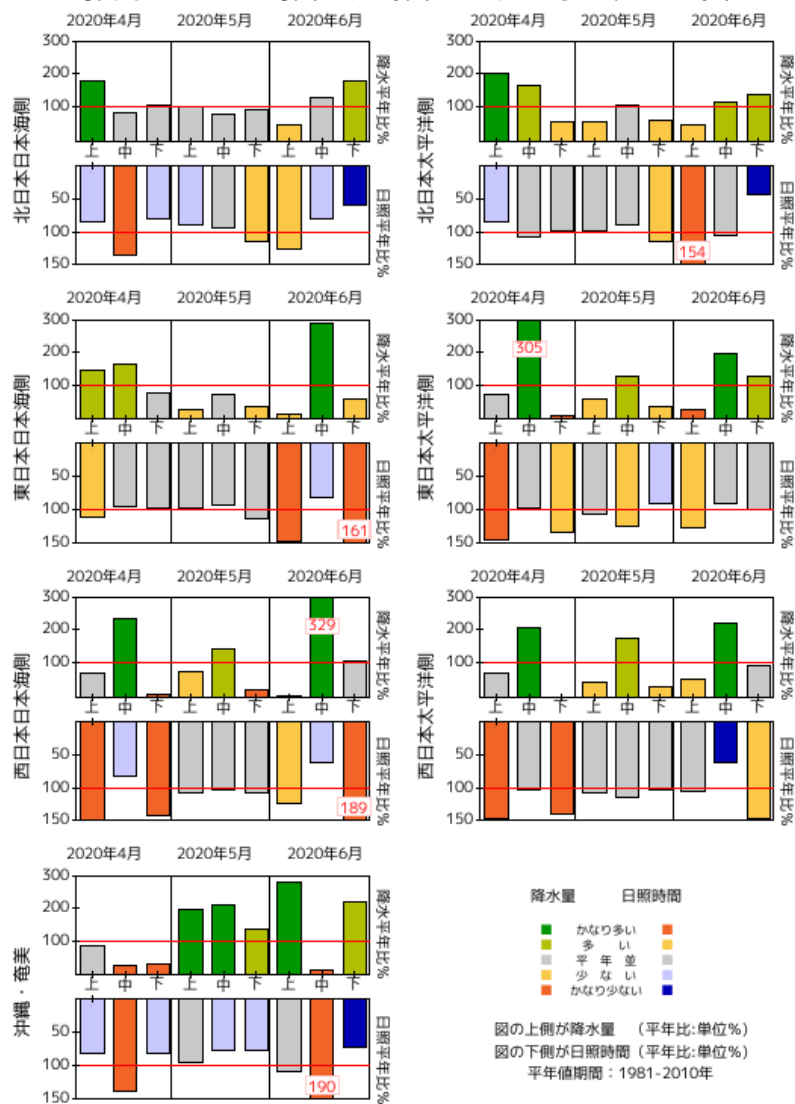
**旬降水量**は、北日本と東日本太平洋側、沖縄・奄美で多かった。一方、東日本日本海側で少なかった。西日本では平年並だった。

**旬間日照時間**は、東・西日本日本海側でかなり多く、西日本太平洋側で多かった。一方、北日本と沖縄・奄美でかなり少なかった。東日本太平洋側では平年並だった。

### 地域平均気温平年差の経過（5日移動平均）

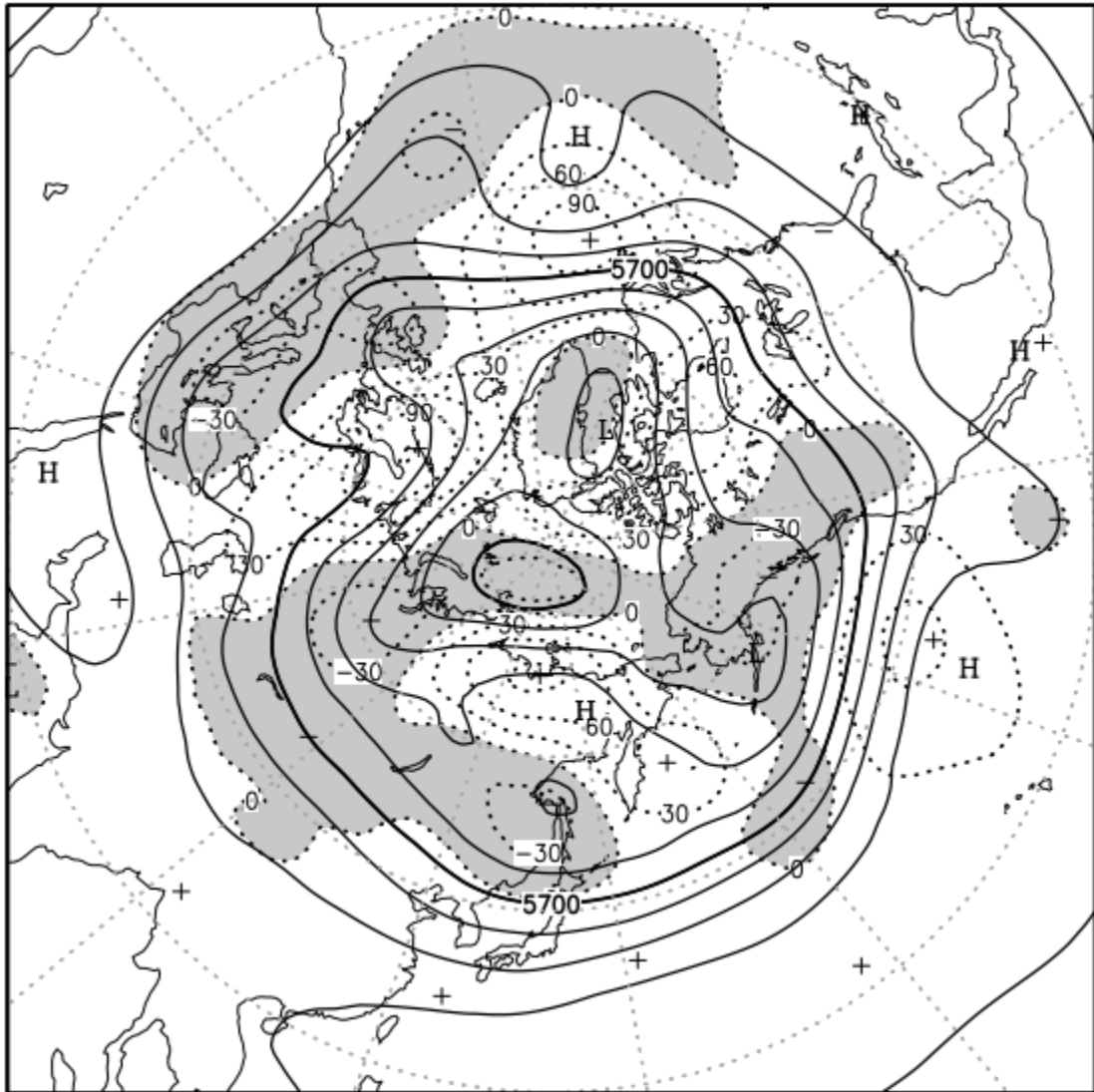


### 旬降水量および旬間日照時間の地域平均平年比の時系列



## 4 大気の流れの特徴

**500hPa 天気図**：バイカル湖付近からサハリン付近にかけては、平年より高度が低く、日本の北を低気圧が通りやすかったことに対応していた一方、亜熱帯高気圧が日本の南海上で西へ張り出し、東シナ海から本州付近にかけて平年より高度が高くなった。このため、日本付近には南からの暖かい空気が入りやすかった。



2020年6月の500hPa高度・偏差（等値線間隔 実況（実線）60m、偏差（破線）30m）  
陰影域は負偏差



## 5 全国気候表 2020年6月

地点名	平均気温(平年差) 階級		降水量(平年比) 階級		降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比) 階級				
	(°C)	(°C)	(mm)	(%)		(h)	(%)			
札幌	18.3	(+1.6)	+	51.5	(110)	○	10	142.4	(76)	-
稚内	13.9	(+1.2)	+	98.0	(185)	+*	14	114.9	(69)	-
北見枝幸	13.9	(+1.8)	+	98.0	(146)	+	13	94.9	(65)	-
旭川	17.5	(+1.0)	+	73.0	(115)	○	14	123.2	(65)	-*
留萌	16.4	(+1.4)	+	43.0	(85)	-	12	118.7	(64)	-*
羽幌	16.4	(+1.2)	+	106.0	(175)	+*	12	120.2	(63)	-*
岩見沢	17.4	(+1.4)	+	49.0	(89)	-	11	123.0	(68)	-
倶知安	16.5	(+1.2)	+	85.5	(165)	+	12	117.6	(66)	-*
小樽	17.4	(+1.7)	+	66.0	(143)	+	10	124.9	(68)	-*
寿都	16.8	(+1.9)	+	97.5	(188)	+*	11	130.7	(72)	-
網走	15.2	(+2.1)	+	73.0	(136)	+	11	121.6	(70)	-*
紋別	14.7	(+2.1)	+	97.0	(150)	+	16	105.0	(66)	-
雄武	14.0	(+2.1)	+	90.0	(140)	+	15	98.6	(67)	-
釧路	14.1	(+2.4)	+*	149.5	(139)	+	14	123.4	(95)	○
根室	12.7	(+2.1)	+*	217.0	(239)	+*	10	135.9	(100)	○
帯広	16.8	(+2.0)	+	57.5	(76)	○	10	116.0	(76)	-
広尾	14.3)	(+2.1)	+	143.0	(101)	+	17	121.8	(96)	○
室蘭	16.3	(+2.3)	+*	85.5	(80)	○	14	173.7	(111)	+
苫小牧	15.8	(+2.2)	+*	60.0	(63)	-	12	121.9	(99)	○
浦河	15.3	(+2.2)	+*	114.0	(129)	+	14	178.1	(122)	+
函館	17.8	(+2.0)	+*	51.5	(71)	-	8	174.6	(101)	○
江差	17.5	(+1.4)	+	95.0	(140)	+	8	174.2	(103)	○
青森	19.3	(+2.1)	+*	102.5	(136)	+	8	210.0	(117)	+
深浦	18.9	(+1.6)	+*	91.5	(103)	○	9	200.5	(110)	○
むつ	17.9	(+2.2)	+*	113.5	(114)	+	11	166.3	(102)	○
八戸	18.5	(+2.3)	+*	90.0	(85)	○	12	187.2	(112)	+
秋田	20.9	(+1.7)	+*	125.0	(106)	+	11	210.5	(119)	+
盛岡	20.4	(+2.1)	+*	124.0	(113)	○	10	200.5	(130)	+*
大船渡	19.6	(+2.2)	+*	98.0	(57)	-	8	170.8	(116)	+
宮古	18.1	(+2.1)	+*	77.5	(67)	-	10	169.6	(114)	+
仙台	21.2	(+2.7)	+*	43.5	(30)	-*	8	179.4	(134)	+*
石巻	19.9	(+2.2)	+*	47.5	(42)	-*	9	188.3	(126)	+*
山形	22.1	(+2.3)	+*	48.0	(43)	-*	7	197.1	(124)	+*
新庄	20.7	(+1.8)	+*	90.5	(71)	○	9	197.7	(127)	+*
酒田	21.5	(+1.9)	+*	101.0	(84)	○	10	224.9	(126)	+
福島	22.4	(+2.3)	+*	48.5	(40)	-*	11	162.1	(119)	+
若松	22.2	(+2.1)	+*	67.5)	(61)	-	9)	201.3	(124)	+*
白河	20.6	(+2.0)	+*	155.0	(103)	○	14	143.4	(114)	+
小名浜	20.7	(+2.3)	+*	186.0	(125)	+	14	158.1	(111)	+
水戸	22.0	(+2.3)	+*	216.0	(151)	+*	13	154.6	(119)	+
館野(つくば)	22.3	(+2.1)	+*	199.5	(150)	+*	12	143.1	(118)	+
宇都宮	22.5	(+1.9)	+*	326.5	(187)	+*	15	131.2	(117)	+
日光	15.6	(+1.9)	+*	164.0	(74)	-	15	116.8	(109)	+

地点名	平均気温(平年差) 階級		降水量(平年比) 階級		降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比) 階級	
	(°C)	(°C)	(mm)	(%)		(h)	(%)
前橋	23.5	(+2.0) +*	191.5	(132) +	14	150.6	(114) +
熊谷	23.7	(+2.0) +*	259.0	(178) +*	13	148.5	(118) +
秩父	22.2	(+1.8) +*	209.5	(161) +	14	130.7	(112) +
東京	23.2	(+1.8) +*	212.5	(127) +	14	136.3	(109) ○
大島	22.7	(+1.9) +*	355.0	(105) ○	14	125.8	(99) ○
三宅島	23.5	(+1.9) +*	489.0	(142) +	14	117.2	(90) ○
八丈島	22.8	(+1.9) +*	533.0	(140) +	19	75.0	(82) -
父島	27.8	(+2.0) +*	12.0	(9) -*	5	263.4	(132) +*
千葉	23.4	(+2.1) +*	224.0	(149) +*	13	130.4	(104) ○
銚子	21.6	(+2.1) +*	221.5	(131) +	12	139.0	(102) ○
館山	23.2	(+2.0) +*	212.0	(99) ○	12	139.5	(104) ○
勝浦	21.9	(+1.5) +*	220.0	(99) ○	13	131.9	(100) ○
横浜	23.4	(+2.1) +*	242.5	(127) +	13	139.1	(106) +
長野	21.8	(+1.7) +*	146.0	(134) +	9	186.8	(113) +
松本	21.8	(+1.9) +*	164.5	(131) +	9	181.5	(111) +
諏訪	20.7	(+1.7) +*	255.5	(156) +*	10	168.2	(105) +
軽井沢	17.3	(+1.7) +*	232.0	(149) +*	13	138.1	(95) ○
飯田	21.8	(+1.5) +*	311.5	(153) +	13	173.7	(115) +
甲府	23.5	(+1.6) +*	177.0	(144) +	10	156.0	(105) ○
河口湖	19.3	(+1.9) +*	182.0	(112) +	10	128.6	(104) ○
静岡	24.1	(+2.1) +*	372.0	(127) +	12	157.4	(119) +
浜松	23.8	(+1.7) +*	312.5	(130) +	13	150.9	(105) ○
御前崎	23.0	(+1.7) +*	262.5	(100) ○	13	141.4	(95) ○
三島	23.9	(+2.0) +*	325.0	(143) +	11	135.1	(108) +
石廊崎	22.5	(+1.6) +*	259.0	(107) ○	14	140.5	(99) ○
網代	22.9	(+1.8) +*	335.5	(134) +	12	134.6	(106) ○
名古屋	24.6	(+1.9) +*	230.0	(114) ○	11	164.2	(110) +
伊良湖	23.8	(+1.9) +*	222.5	(116) +	13	160.9	(103) ○
岐阜	24.6	(+1.8) +*	332.5	(136) +	10	175.5	(110) +
高山	21.1	(+1.7) +*	311.0	(181) +*	11	183.6	(128) +*
津	24.3	(+1.9) +*	220.0	(110) ○	12	157.1	(110) +
上野	23.4	(+2.0) +*	240.5	(123) +	10	154.0	(114) +
尾鷲	23.7	(+2.0) +*	365.5	(90) ○	10	134.1	(104) ○
四日市	23.3	(+1.8) +*	268.0	(105) ○	11	151.0	(102) ○
新湊	22.3	(+1.8) +*	80.5	(63) -	7	205.6	(122) +*
相模川	21.3	(+1.8) +*	80.0]	(62)] -	7]	212.8	(124) +
高田	22.3	(+1.7) +*	115.5	(79) ○	11	177.1	(117) +
富山	23.0	(+2.1) +*	235.5	(129) +	12	186.0	(124) +
伏木	22.3	(+1.8) +*	180.5	(107) ○	11	200.4	(132) +*

地点名	平均気温(平年差) 階級		降水量(平年比) 階級		降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比) 階級	
	(°C)	(°C)	(mm)	(%)		(h)	(%)
金 沢 輪 島	23.2	(+2.0) +*	296.0	(160) +	12	198.0	(130) +
	21.6	(+2.0) +*	85.0	(52) -	8	206.4	(131) +
福 井 敦 賀	23.5	(+1.9) +*	298.0	(179) +*	11	196.2	(137) +*
	23.4	(+1.7) +*	237.0	(143) +	11	168.4	(123) +
彦 根	23.4	(+2.0) +*	265.0	(139) +	10	179.6	(117) +
京 都 舞 鶴	24.7	(+1.7) +*	250.5	(117) +	11	151.9	(110) ○
	23.1	(+1.8) +*	215.0	(127) +	10	175.5	(126) +
大 阪	24.9	(+1.4) +*	186.0	(101) ○	10	175.0	(112) +
神 戸 豊 岡 姫 路 洲 本	24.3	(+1.1) +*	244.0	(134) +	10	170.2	(100) ○
	23.0	(+1.5) +*	268.5	(172) +*	10	172.3	(119) +
	23.6	(+1.5) +*	237.0	(144) +	10	164.7	(102) ○
	23.8	(+2.3) +*	204.0	(102) ○	9	169.7	(104) ○
奈 良	24.2	(+2.3) +*	218.0	(115) +	10	156.6	(109) +
和 歌 山 潮 岬	24.6	(+1.6) +*	211.5	(112) +	9	181.6	(111) +
	22.9	(+0.8) +*	334.5	(95) ○	12	132.0	(97) ○
岡 山 津 山	24.1	(+0.8) +*	192.5	(112) ○	11	167.6	(105) ○
	22.6	(+1.4) +*	251.5	(128) +	11	177.6	(116) +
広 島 呉 福 山	24.2	(+1.2) +*	355.0	(144) +	11	177.1	(110) +
	23.5	(+1.3) +*	259.0	(114) ○	10	181.5	(112) +
	23.5	(+1.2) +*	190.5	(109) ○	11	178.2	(103) ○
松 江 西 郷 浜 田	23.1	(+1.8) +*	338.0	(178) +	8	200.4	(124) +
	21.8	(+1.7) +*	246.5	(144) +	10	215.1	(126) +
	22.9	(+1.8) +*	380.0	(193) +*	10	199.2	(123) +
鳥 取 米 子 境	23.3	(+1.6) +*	288.0	(189) +*	10	194.0	(123) +
	23.4	(+1.9) +*	326.0	(180) +*	10	208.7	(127) +
	23.2	(+1.8) +*	336.0	(185) +*	9	205.3	(122) +
徳 島	24.1	(+1.4) +*	159.0	(83) ○	9	174.3	(110) +
高 松 多 度 津	24.6	(+1.6) +*	147.5	(98) ○	8	175.8	(106) ○
	23.8	(+1.3) +*	179.5	(117) +	10	181.9	(106) ○
松 山 宇 和 島	24.2	(+1.5) +*	235.5	(105) ○	11	177.2	(111) +
	23.8	(+1.1) +*	270.5	(105) ○	11	162.7	(108) ○
高 知 宿 毛 清 水 室 戸 岬	24.0	(+1.1) +*	440.5	(127) +	12	150.4	(106) ○
	23.4)	(+0.9) +*	257.0)	(89) ○	14	143.2)	(101) ○
	23.6	(+0.7) +	292.0	(88) ○	15	124.3	(86) ○
	22.1	(+0.7) +*	288.0	(96) ○	12	137.8	(95) ○
山 口 下 関 萩	23.9	(+1.5) +*	353.5	(115) ○	12	175.4	(129) +
	23.5	(+1.2) +*	309.0	(112) ○	12	175.0	(113) +
	23.2	(+1.7) +*	334.0	(147) +	12	188.3	(129) +

地名	平均気温(平年差) 階級		降水量(平年比) 階級		降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比) 階級	
	(°C)	(°C)	(mm)	(%)		(h)	(%)
福岡	24.9	(+1.9) +*	374.5	(147) +	11	184.9	(124) +
塚	24.2	(+1.8) +*	327.5	(111) ○	13	174.1	(119) +
大分	24.0	(+1.6) +*	266.0	(97) ○	12	162.2	(111) +
日田	24.9	(+2.1) +*	414.0	(117) +	12	156.3	(114) +
長崎	24.1	(+1.3) +*	439.0	(140) +	14	136.0	(101) ○
厳原	22.6	(+1.5) +*	538.0	(162) +*	11	183.7	(128) +
平戸	22.4	(+1.4) +*	467.5	(151) +	11	154.1	(116) +
佐世保	24.2	(+1.4) +*	664.0	(204) +*	12	155.3	(113) +
雲仙	20.4	(+1.3) +*	987.5	(189) +*	16	119.4	(115) +
福江	23.4	(+1.4) +*	482.5	(152) +	15	132.2	(99) ○
佐賀	25.3	(+2.0) +*	542.5	(160) +	13	157.5	(112) ○
熊本	24.9	(+1.3) +*	516.0	(127) +	16	143.4	(102) ○
人吉	23.5	(+1.2) +*	546.0	(115) ○	17	117.2	(90) -
牛深	24.3	(+1.2) +*	418.5	(121) ○	16	127.4	(95) ○
宮崎	24.4	(+1.3) +*	361.5	(84) ○	19	133.8	(100) ○
延岡	23.4	(+1.1) +*	290.0	(82) ○	15	127.5	(93) ○
都城	23.8	(+1.2) +*	679.5	(152) +*	21	112.2	(97) ○
油津	24.1	(+0.8) +	517.0	(113) ○	19	116.5	(95) ○
鹿児島	25.0	(+1.0) +*	795.5	(176) +*	18	116.5	(96) ○
阿久根	23.7	(+1.1) +*	570.0	(150) +	15	120.6	(88) -
枕崎	24.1	(+0.9) +*	615.5	(154) +	17	107.1	(86) -
屋久島	24.7	(+1.1) +*	1112.5	(144) +*	23	89.9	(78) -
種子島	24.8	(+0.8) +	615.5	(135) +	20	110.0	(76) -
名瀬	27.1	(+1.1) +*	544.5	(133) +	19	100.0	(82) -
沖永良部	26.6	(+0.9) +*	366.5	(133) +	11	152.4	(89) -
那覇	28.1	(+1.3) +*	334.5	(135) +	12	195.9	(120) +
名護	27.9	(+1.2) +*	486.0	(199) +*	15	173.5	(111) +
久米島	28.5	(+1.7) +*	447.0	(169) +	8	192.4	(118) +
宮古島	28.8	(+1.6) +*	340.5	(184) +*	11	240.8	(125) +*
石垣島	29.6	(+1.6) +*	490.0	(237) +*	6	268.5	(129) +*
西表島	29.3	(+1.9) +*	93.5	(47) -	5	245.0	(123) +
与那国島	29.2	(+1.7) +*	226.5	(138) +	8	242.3	(133) +*
南大東島	27.9	(+1.3) +*	328.5	(177) +*	13	231.1	(108) +

(注) 1. 平年値は1981～2010年の資料から求めた。

2. 「階級」の記号の意味は以下のとおり。

+:高い(多い)      ○:平年並      -:低い(少ない)

各階級の区分値は、1981～2010年における30年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が10個ずつになる)ように決めた。

また、値が1981～2010年の観測値の上位または下位10%に相当する場合には階級の「+」に\*を付加した。この場合には以下のように表現できる。

かなり高い(多い)      かなり低い(少ない)

3. 値の横に「)」や「]」がある場合は、月別値を求める際に使用したデータ(日別値)に欠測等が含まれていることを示す。)付きの値(準正常値)は通常のものと同様に扱うことができる。]付きの値(資料不足値)については、統計に用いる観測資料数が不足しているため、値の下に記載した統計日数(統計に用いた、品質が十分な日別値の数)を参考にするとともに、階級についても値と同様の品質であることに留意して使用されたい。

なお、日別値がすべて欠測のため値が求められない場合は「×」とした。

## 6 順位更新表 2020年6月

※順位の更新はタイ記録も含んでいる。タイ記録は「＝」で表す。

### 月平均気温の高い方からの順位更新

順位	地点名	平均気温 ℃	平年差 ℃	これまでの最高 ℃ (西暦年)	開始年	平年値 ℃
1	釧路	14.1 =	+2.4	14.1 (1991)	1910	11.7
	苫小牧	15.8	+2.2	15.6 (1991)	1942	13.6
	若松	22.2	+2.1	22.1 (2013)	1954	20.1
	深浦	18.9 =	+1.6	18.9 (2007)	1940	17.3
	富山	23.0 =	+2.1	23.0 (1979)	1939	20.9
	高山	21.1 =	+1.7	21.1 (2005)	1899	19.4
	前橋	23.5 =	+2.0	23.5 (2010)	1897	21.5
	岐阜	24.6	+1.8	24.5 (2005)	1883	22.8
	名古屋	24.6	+1.9	24.1 (1894)	1891	22.7
	飯田	21.8 =	+1.5	21.8 (2005)	1898	20.3
	甲府	23.5	+1.6	23.4 (2005)	1895	21.9
	河口湖	19.3	+1.9	19.2 (2004)	1933	17.4
	上野	23.4	+2.0	23.0 (2011)	1937	21.4
	津	24.3	+1.9	23.8 (2005)	1890	22.4
	伊良湖	23.8	+1.9	23.4 (2004)	1947	21.9
	浜松	23.8	+1.7	23.5 (2004)	1883	22.1
	御前崎	23.0	+1.7	22.9 (2004)	1932	21.3
	静岡	24.1	+2.1	23.7 (1979)	1940	22.0
	三島	23.9	+2.0	23.4 (2004)	1930	21.9
	尾鷲	23.7	+2.0	23.0 (2004)	1939	21.7
	石廊崎	22.5	+1.6	22.4 (2004)	1939	20.9
	横浜	23.4	+2.1	23.3 (1979)	1897	21.3
	館山	23.2	+2.0	22.6 (1979)	1968	21.2
	大島	22.7	+1.9	22.4 (2004)	1939	20.8
	三宅島	23.5	+1.9	23.4 (2004)	1942	21.6
	千葉	23.4 =	+2.1	23.4 (1979)	1966	21.3
	四日市	23.3	+1.8	23.0 (1979)	1966	21.5
	西郷	21.8 =	+1.7	21.8 (2005)	1939	20.1
	米子	23.4 =	+1.9	23.4 (2005)	1939	21.5
	萩	23.2	+1.7	23.1 (2005)	1948	21.5
	京都	24.7	+1.7	24.6 (2005)	1881	23.0
	彦根	23.4	+2.0	23.3 (1979)	1894	21.4
	大阪	24.9 =	+1.4	24.9 (2005)	1883	23.5
	洲本	23.8	+2.3	22.7 (2019)	1919	21.5
	和歌山	24.6	+1.6	24.4 (1916)	1880	23.0
	奈良	24.2	+2.3	23.3 (2005)	1953	21.9
	巖原	22.6	+1.5	22.5 (2005)	1887	21.1
	平戸	22.4	+1.4	22.1 (2004)	1940	21.0
	福岡	24.9	+1.9	24.8 (2005)	1890	23.0
	飯塚	24.2	+1.8	24.1 (2005)	1936	22.4
	佐世保	24.2 =	+1.4	24.2 (2004)	1947	22.8
	佐賀	25.3	+2.0	25.1 (2005)	1891	23.3
	日田	24.9	+2.1	24.7 (2005)	1943	22.8
	雲仙岳	20.4 =	+1.3	20.4 (2004)	1924	19.1
	鹿児島	25.0 =	+1.0	25.0 (2004)	1883	24.0
	都城	23.8	+1.2	23.6 (2001)	1942	22.6
	福江	23.4	+1.4	23.0 (2004)	1962	22.0
	宇和島	23.8 =	+1.1	23.8 (2005)	1922	22.7

	与那国島	29.2	+1.7	29.1	(2015)	1957	27.5
	父島	27.8	+2.0	27.4	(2001)	1969	25.8
2	室蘭	16.3 =	+2.3	16.4	(1946)	1923	14.0
	浦河	15.3	+2.2	15.6	(2007)	1927	13.1
	大船渡	19.6	+2.2	19.8	(1991)	1964	17.4
	むつ	17.9	+2.2	18.2	(1991)	1935	15.7
	八戸	18.5 =	+2.3	19.3	(1991)	1937	16.2
	山形	22.1	+2.3	22.3	(1894)	1890	19.8
	仙台	21.2	+2.7	21.4	(1979)	1927	18.5
	白河	20.6	+2.0	20.8	(1979)	1940	18.6
	輪島	21.6	+2.0	21.7	(1979)	1929	19.6
	相川	21.3	+1.8	21.9	(1916)	1911	19.5
	金沢	23.2 =	+2.0	23.3	(1979)	1882	21.2
	長野	21.8 =	+1.7	22.2	(1916)	1889	20.1
	高田	22.3	+1.7	22.7	(1979)	1922	20.6
	宇都宮	22.5	+1.9	22.9	(1979)	1891	20.6
	松本	21.8 =	+1.9	22.0	(2005)	1898	19.9
	諏訪	20.7	+1.7	20.8	(2005)	1945	19.0
	熊谷	23.7	+2.0	23.9	(1979)	1897	21.7
	水戸	22.0	+2.3	22.4	(1979)	1897	19.7
	秩父	22.2	+1.8	22.4	(1979)	1926	20.4
	館野	22.3	+2.1	22.7	(1979)	1921	20.2
	勝浦	21.9	+1.5	22.9	(1916)	1906	20.4
	日光	15.6	+1.9	15.7	(1979)	1944	13.7
	松江	23.1	+1.8	23.3	(2005)	1941	21.3
	浜田	22.9	+1.8	23.0	(1894)	1893	21.1
	津山	22.6 =	+1.4	23.5	(2005)	1943	21.2
	下関	23.5	+1.2	24.0	(2005)	1883	22.3
	広島	24.2	+1.2	24.5	(2005)	1879	23.0
	福山	23.5 =	+1.2	24.2	(2005)	1942	22.3
	姫路	23.6	+1.5	24.0	(2005)	1948	22.1
	山口	23.9	+1.5	24.1	(2005)	1966	22.4
	大分	24.0	+1.6	24.4	(2005)	1887	22.4
	阿久根	23.7	+1.1	23.9	(2004)	1939	22.6
	人吉	23.5 =	+1.2	23.6	(2004)	1943	22.3
	牛深	24.3	+1.2	24.6	(2004)	1950	23.1
	松山	24.2	+1.5	24.4	(2005)	1890	22.7
	多度津	23.8	+1.3	24.2	(2005)	1893	22.5
	高松	24.6	+1.6	25.2	(2005)	1942	23.0
	高知	24.0 =	+1.1	24.3	(2005)	1886	22.9
	徳島	24.1	+1.4	24.2	(2005)	1891	22.7
	宿毛	23.4 =	+0.9	23.5	(1963)	1943	22.5
	西表島	29.3	+1.9	29.4	(2015)	1954	27.4
3	函館	17.8	+2.0	18.2	(2007)	1873	15.8
	新庄	20.7	+1.8	21.0	(2014)	1958	18.9
	青森	19.3	+2.1	19.8	(1991)	1882	17.2
	盛岡	20.4 =	+2.1	20.8	(2014)	1924	18.3
	福島	22.4 =	+2.3	22.9	(1979)	1889	20.1
	小名浜	20.7	+2.3	21.0	(1991)	1910	18.4
	福井	23.5	+1.9	23.9	(1979)	1897	21.6
	軽井沢	17.3 =	+1.7	17.5	(1979)	1925	15.6
	敦賀	23.4	+1.7	23.9	(1979)	1898	21.7
	銚子	21.6	+2.1	22.0	(1894)	1887	19.5
	網代	22.9	+1.8	23.3	(1979)	1937	21.1
	境	23.2 =	+1.8	23.3	(2005)	1883	21.4
	鳥取	23.3	+1.6	23.7	(2005)	1943	21.7
	舞鶴	23.1	+1.8	23.5	(2005)	1947	21.3

	神戸	24.3	+1.1	24.4 (2005)	1897	23.2
	潮岬	22.9 =	+0.8	23.4 (1916)	1913	22.1
	長崎	24.1 =	+1.3	24.6 (1894)	1879	22.8
	熊本	24.9 =	+1.3	25.5 (2005)	1890	23.6
	延岡	23.4	+1.1	23.9 (2005)	1961	22.3
	枕崎	24.1 =	+0.9	24.2 (1984)	1924	23.2
	石垣島	29.6	+1.6	29.9 (2016)	1897	28.0
	久米島	28.5	+1.7	29.0 (2015)	1959	26.8

### 月平均気温の低い方からの順位更新

3位以内はなし

### 月降水量の多い方からの順位更新

順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最大 mm (西暦年)	開始年	平年値 mm
2	佐世保	664.0	204	1058.0 (1953)	1947	325.4
3	根室	217.0	239	263.3 (1964)	1880	90.9
	鳥取	288.0	189	307.0 (1963)	1943	152.1

### 月降水量の少ない方からの順位更新

順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最小 mm (西暦年)	開始年	平年値 mm
1	仙台	43.5	30	48.3 (1933)	1927	145.6

### 月間日照時間の多い方からの順位更新

3位以内はなし

### 月間日照時間の少ない方からの順位更新

3位以内はなし

(注) 値の横に] がある場合には、月別値を求める際に使用したデータ（日別値）に欠測等、統計に用いなかった値が含まれている（資料不足値）。順位は更新順位以上になることは確実であるが、統計値の使用に際しては気候表に記載した統計日数を参照されたい。  
平年値とは1981～2010年の30年間の値を平均したものである。

○本資料に関連した各地点の所在地等の情報は、気象庁ホームページに掲載しています。

ホーム > 各種データ・資料 > 過去の気象データ検索 > 利用される方へ > 地上気象観測地点一覧

<https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/mdrr/chiten/sindex2.html>



(注意)

当資料に掲載されている天候の特徴や統計値は、現時点で得られている資料を取りまとめた速報です。

また、最新のデータを追加した上で、毎月15日頃に気象庁ホームページの「日本の天候の特徴と見通し」で詳しく解説しています。

<https://www.data.jma.go.jp/gmd/cpd/longfest/>

